

③支援者の養成・研修について

ア) 支援者の知識・能力の向上を目的とした取組（問 1 1）

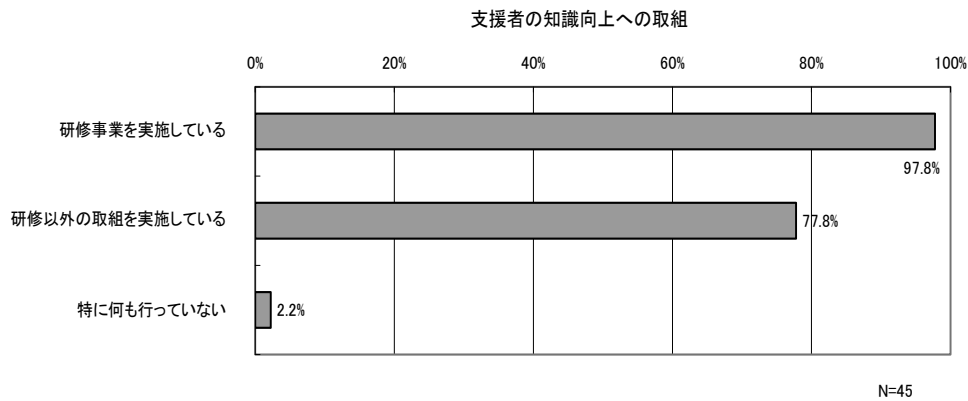
<犯罪被害全般>

「研修事業を実施している」が 44 件（97.8%）、「研修以外の取組を実施している」が 35 件（77.8%）と、研修事業または研修以外の取組を行っている団体が多数を占めており、「特に何も行っていない」団体は 1 件（2.2%）であった。

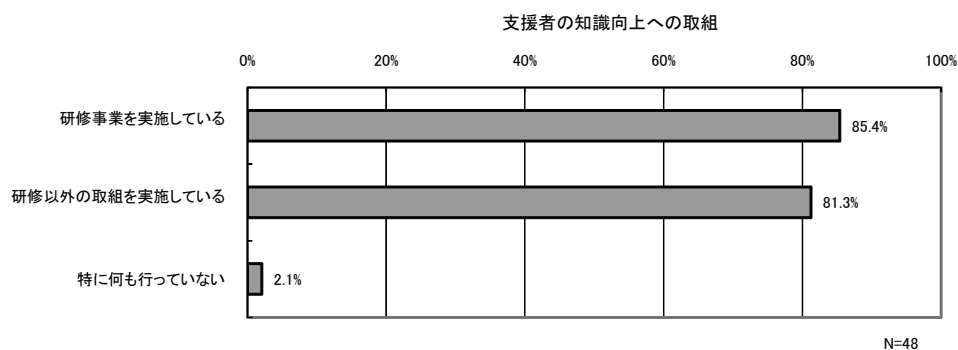
<性暴力・DV 等>

「研修事業を実施している」が 41 件（85.4%）、「研修以外の取組を実施している」が 39 件（81.3%）と、研修事業または研修以外の取組を行っている団体が多数を占めており、「特に何も行っていない」団体は 1 件（2.1%）であった。

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV 等>



■ 研修事業の実施内容

<犯罪被害全般>

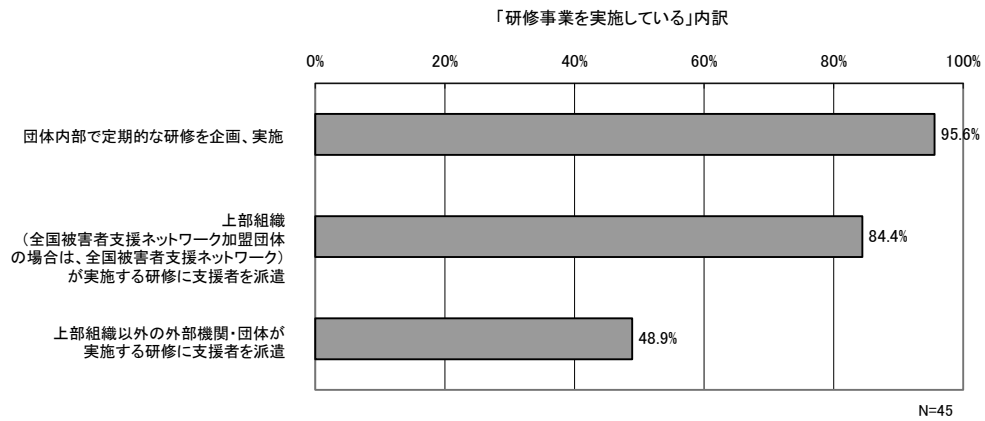
研修事業の内容は、「団体内部で定期的な研修を企画、実施」している団体が 43 件（95.6%）で最も多く、「上部組織が実施する研修に支援者を派遣」が 38 件（84.4%）

と続いている。

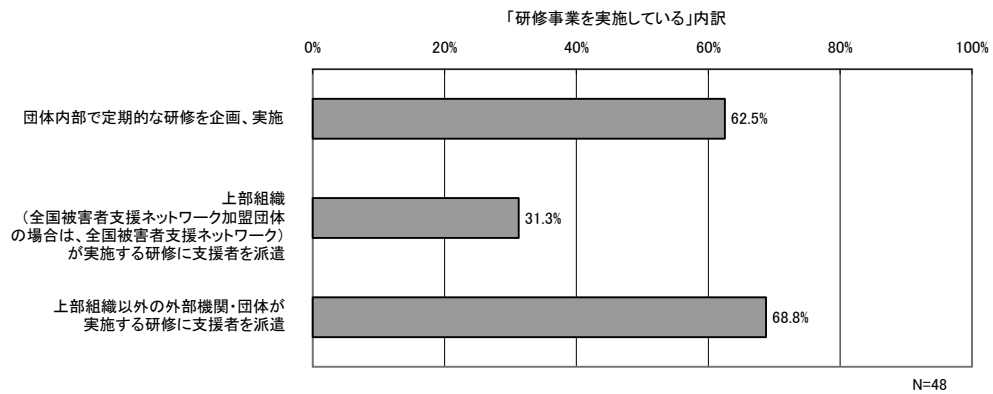
<性暴力・DV等>

研修事業の内容は、「上部組織以外の外部機関・団体が実施する研修に支援者を派遣」している団体が33件（68.8%）で最も多く、「団体内部で定期的な研修を企画、実施」している団体が30件（62.5%）と続いている。

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV等>



■ 研修以外の取組実施内容

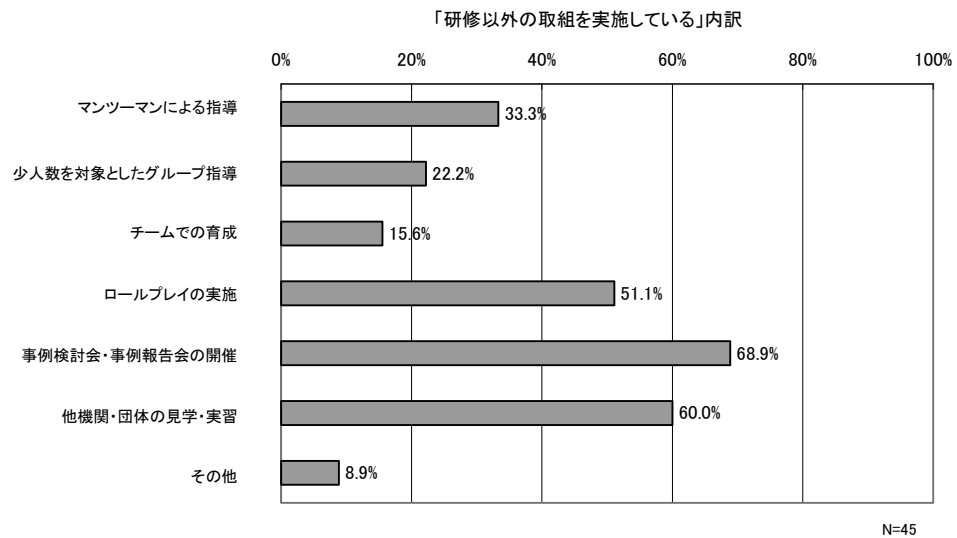
<犯罪被害全般>

研修以外の取組内容は、「事例検討会・事例報告会の開催」が31件（68.9%）で最も多く、「他機関・団体の見学・実習」が27件（60.0%）と続いている。

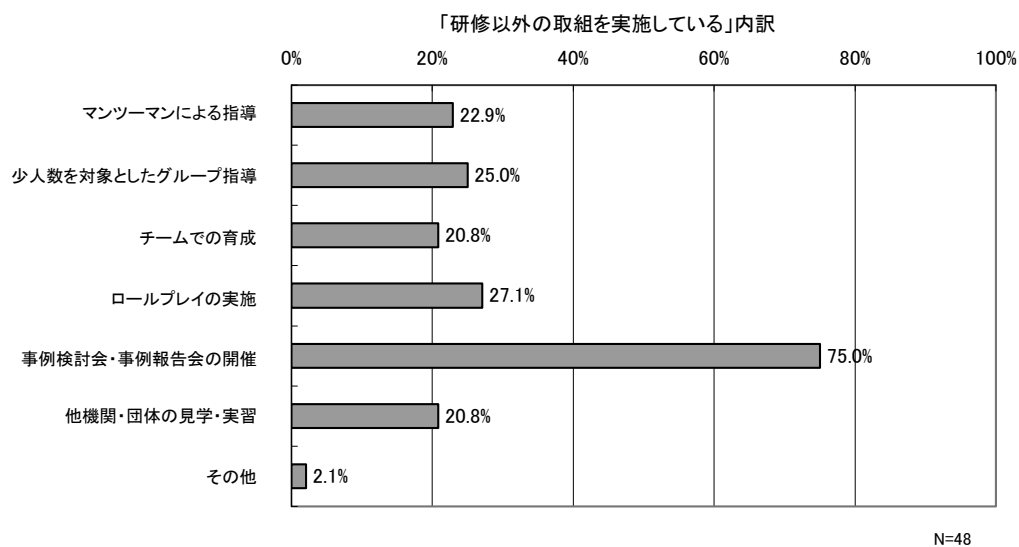
<性暴力・DV等>

研修以外の取組内容は、「事例検討会・事例報告会の開催」が36件（75.0%）で最も多い。

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV等>



イ) 受講生に対する研修成果の評価 (問 1 3)

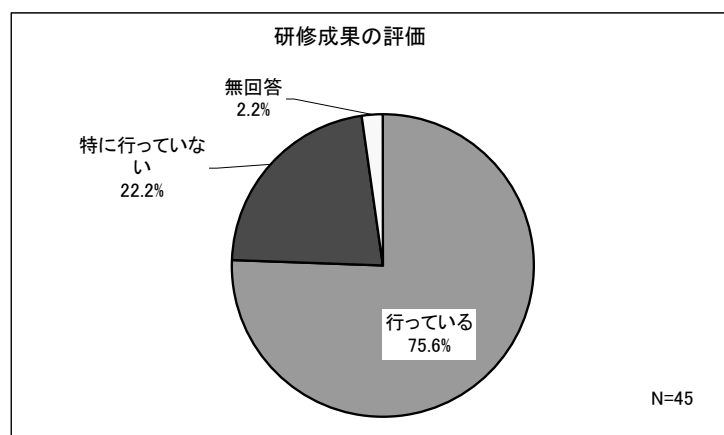
< 犯罪被害全般 >

受講生に対する研修成果の評価を「行っている」が 34 件 (75.6%) と 7 割強を占めている。

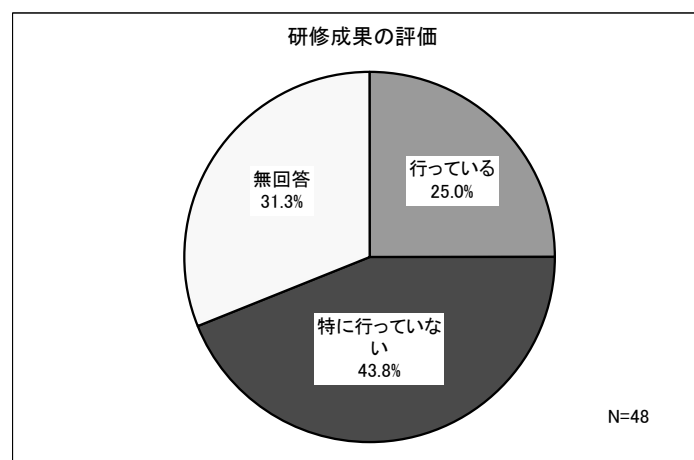
< 性暴力・DV 等 >

受講生に対する研修成果の評価を「特に行っていない」が 21 件 (43.8%) と 4 割強を占めている。

< 犯罪被害全般 >



< 性暴力・DV 等 >



■ 受講生に対する研修成果の評価方法

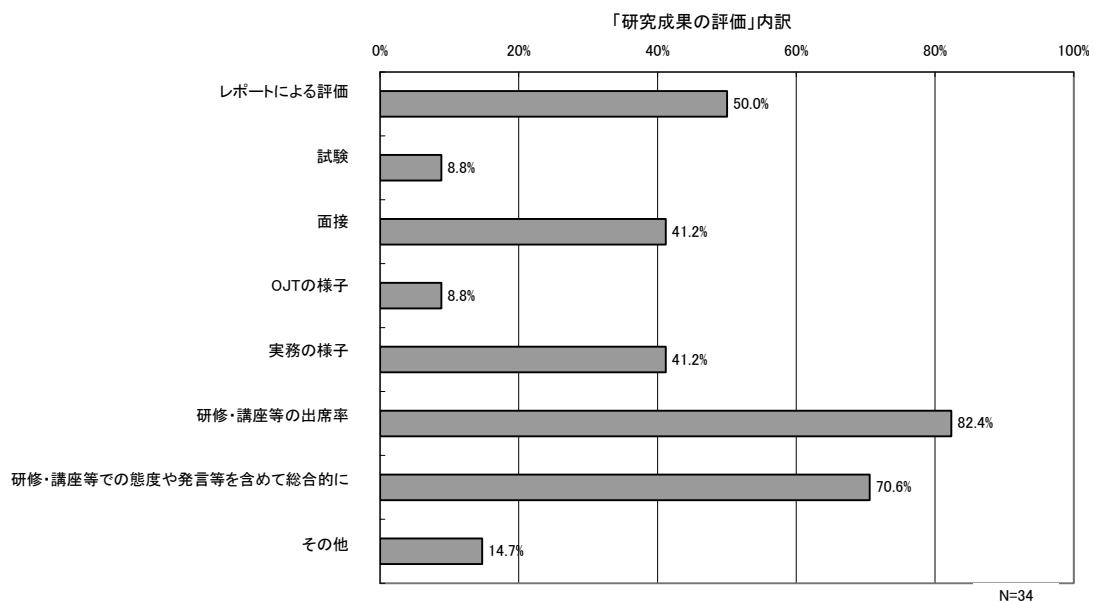
<犯罪被害全般>

評価の方法としては「研修・講座等の出席率」が 28 件と最も多く、次いで「研修・講座等での態度や発言等を含めて総合的に」が 24 件となっており、受講生に対する研修成果の評価を「行っている」34 件のうち、それぞれ 82.4%、70.6%の団体が評価方法として採用している。

<性暴力・DV 等>

評価の方法としては「研修・講座等での態度や発言等を含めて総合的に」が 8 件と最も多く、次いで「研修・講座等の出席率」が 6 件となっており、受講生に対する研修成果の評価を「行っている」12 件のうち、それぞれ 66.7%、50.0%の団体が評価方法として採用している。

<犯罪被害全般>



<性暴力・DV等>

